



# 日本から世界の飢餓をなくす



「食料支援で世界に平和を」  
皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

国連 WFP の活動はすべて、各国政府の拠出金や企業・団体、個人の皆様からのご寄付によって支えられており、国連 WFP 協会は、日本における募金活動や企業・団体との連携、広報活動を通じて、これらの活動を支援しています。



特定非営利活動法人  
国際連合世界食糧計画  
WFP 協会 (国連 WFP 協会)  
会長

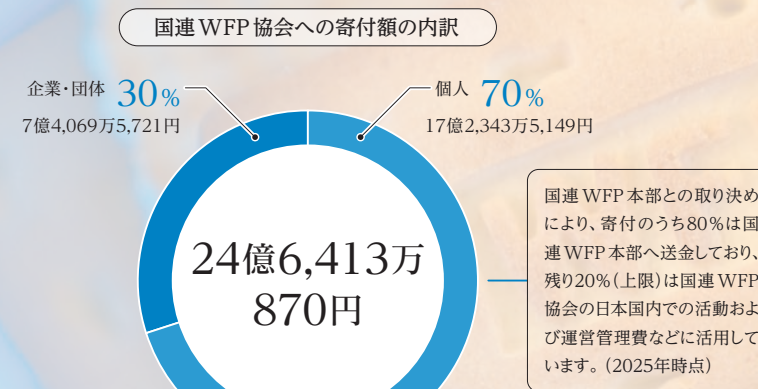
安藤 宏基

2024年の飢餓人口は6億7,300万人でした。[2026 Global Outlook]によると、2026年は約3億1,800万人が危機的な飢餓水準、あるいはそれ以上の状態に陥ることが予想されています。しかし世界的な人道支援資金の減少により、国連 WFP は支援対象者を約1億1,000万人に絞らざるを得ないと見通しています。厳しい状況下でも、国連 WFP は、航空機や船舶、トラックなどの輸送手段を含む物流ネットワークを駆使しながら、命と未来を守る食料支援活動を継続しています。

当協会は、「すべての人びとに十分な食料が行き渡ってこそ、真の平和が訪れる」との信念のもと、支援の輪をこれからも広げていきたいと考えています。今後とも、一人でも多くの命と未来を守るため、皆様の変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

## 日本の皆様から託された深い想いを届ける。

2025年、国連 WFP 協会に寄せられた企業・団体、個人の皆様からのご寄付は24億6,413万870円に。このうち国連 WFP 本部への送金額は19億7,150万2,345円で、緊急性の高い国・地域・プロジェクトや支援者の指定する国と地域を中心に活用させていただきました。



個人寄付者  
52,503人



企業・団体  
556



ボランティア  
328人

### 支援者の声

両親の金婚式で味わった幸せな気持ちを少しでも誰かにお裾分けしたくなり、ほんのささやかですが、寄付させていただきました。(40代女性)

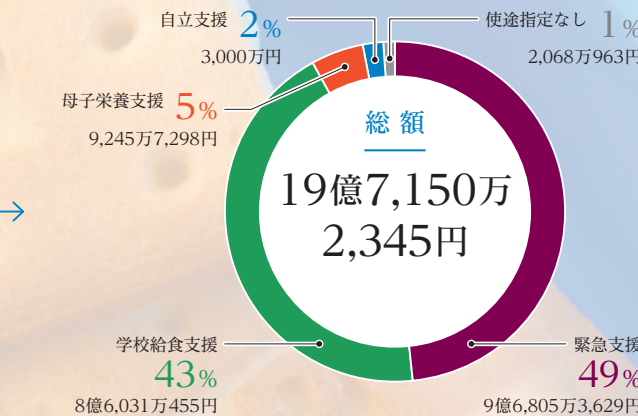


国連WFP協会

特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画 WFP 協会 (国連 WFP 協会) は、飢餓のない世界を目指して活動する国連唯一の食料支援機関である国連 WFP の、日本における民間の公式支援窓口です。1999年に設立され、2005年より「認定 NPO 法人」に認定されています。

国連 WFP の活動はすべて、各国の政府の拠出金や、企業・団体、個人などの寄付金でまかなわれており、国連 WFP 協会は民間を対象とした募金活動や、企業・団体との連携、広報活動を通して国連 WFP の活動を支えています。

### 国連 WFP 本部への送金額の内訳



© Abdul Khalil Rahimi



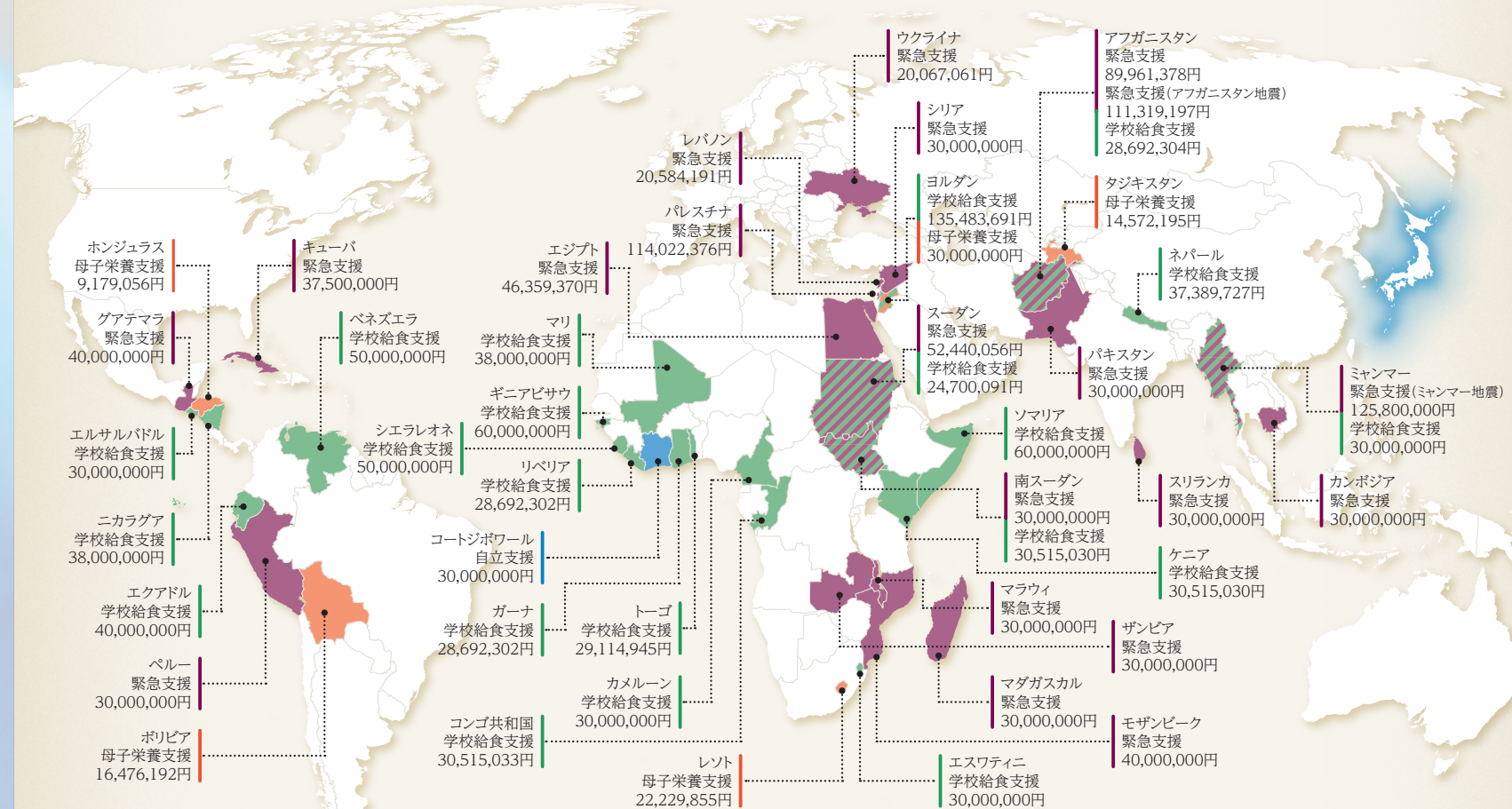
© WFP/Derrick Botchway



© WFP/Damilola Onafuwa

## 2025年 国連 WFP 本部への送金額

# 19億7,150万2,345円



### 現地からの声

ウクライナ ナタリアさん (緊急支援)

夫と幼い孫とともに、ハルキウ州のツィルクニ村で暮らしています。前線に近く、砲撃、電気、寒さに毎晩、不安を抱えて眠りにつきます。働いているのは夫だけです。国連 WFP からの食料ボックス、パン、暖房用のパレットがなければ、さらに生活を切り詰めなければならなかったでしょう。本当に大きな助けです。



© WFP/Sayed Asif Mahmud

### 現地からの声

南スーダン バキタちゃん (学校給食支援)

登校時に朝食を食べていないこともあり、学校まで遠いです。給食が本当に助かります。それがその日の一食になりますし、時には私の一日唯一の食事になることもあります。給食があるおかげで、子どもたちは学校に行くようになります。給食がなければ、学校に来ない子もいたかもしれません。今では多くの生徒が登校しています。



© WFP/Eulalia Berlanga